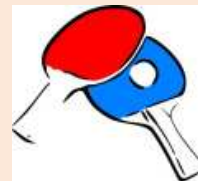


# マンスリータイムズ



「ゆたかな心、たくましい力」をめざして はまゆう支援学校たより 6月号  
西牟婁郡上富田町岩田2150 TEL0739-47-2115

## 和歌山県障害者スポーツ大会

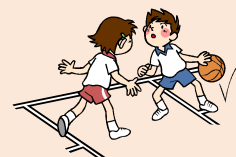


5月29日(日)に県障害者スポーツ大会卓球競技が、県子ども・女性・障害者相談センター体育館で行われました。本校からは、高等部3年生の2名が参加し、それぞれ少年男子の部1位、少年女子の部1位になり金メダルを獲得しました。

6月12日(日)には、バスケットボールの近畿大会が大阪市羽曳野市で、フライングディスク競技が紀三井寺公園陸上競技場で行われました。バスケット男子は、1回戦は奈良県に勝ちましたが、2回戦で京都府に負けました。バスケット女子は、1回戦で大阪府に負けました。フライングディスク、高等部2年生男子がアキュラシー(正確さを競う)、ディスタンス(飛距離を競う)とも1位。高等部1年生男子が、アキュラシーで4位に入りました。

選手の皆さんは、日頃の練習の成果を発揮し、それぞれの競技において好成績を残すことができました。

なお、10月に行われる全国障害者スポーツ大会岩手大会に、卓球男子1名、フライングディスク男子1名が和歌山県代表に選ばれ参加します。



## 小学部 春の遠足



6月9日(木曜日)梅雨の晴れ間の中、小学部は春の遠足に行ってきました。

バス2台で新庄総合公園に到着。先生から本日の日程と注意事項を聞いた後、まず大型複合遊具「ゆめのみなと」へ。先生やお友だちと一緒に、長～い滑り台にトンネル、トランポリン、吊り橋やブランコなど、学校では経験できないいろいろな遊具をたっぷり楽しみました。

たっぷり遊んだ後は、お楽しみのお弁当タイムです。手を洗った後、クラスごとに集まって、みんなで「いただきます」。先生やお友だちとおかずやおやつを交換したりして、楽しくランチタイムを過ごしました。

午後からは、もう一つの大型複合遊具「ゆめのふね」に行き、午前中とは少し違った遊具で、思い切り遊んで春の遠足を満喫し帰路につきました。

心配していた雨も降らず、午後には晴れ間も見え、とっても楽しい遠足になりました。



# 現場実習(高3)

6月13日(月)から高等部3年Ⅲ類型の生徒17名が5つのグループに分かれて現場実習に出かけています。実習先は、みなべ町のすまいる作業所、田辺市のやおき工房、上富田町の南紀あけぼの園の3ヶ所です。



月曜日から金曜日まで5日間連続で、実習を行います。実習先までの通勤も実習の一部と考え、各家庭や、寄宿舍、南紀あけぼの園から自転車や徒歩、公共交通機関を使って一人で通っています。実習内容は、梅の収穫から、梅のタネ取り、箱折り、清掃作業など多岐にわたっています。実習最終日には、実習先の方と紀南障害者就業・生活支援センターの方から面接もあり、実習生のみんなは、緊張感を持って5日間の現場実習に取り組んでいます。

## 赤いセンターライン (管理棟廊下)

はまゆう支援学校では、挨拶運動や右側通行など規範意識の向上に全校あげて取り組んでいます。右側通行については、階段に黄色のセンターラインを引く、両サイドに上り下りの矢印を付けるなどの取組をしてきました。でも廊下ではなかなか右側通行が守られていませんでした。そこで赤いガムテープで管理棟廊下にセンターラインを引いてみました。すると不思議に児童生徒も職員も右側通行を守るようになりました。声かけだけでなく、具体的な支援が効果を現すようです。今後も赤いセンターラインを拡大していきたいと思います。



## 連続研修会 ~子どもたちの気になる行動・困った行動への支援~

はまゆう支援学校では校区内の保育園、幼稚園、小学校の先生方を対象に「気になる行動・困った行動」のある子どもたちへの支援方法について一緒に考える場として、自立活動部・教育支援部が共同で4回の連続研修会を企画しました。第1回目の研修会を6月17日(金)に実施しました。26名の参加者があり、大変盛り上がった研修会になりました。今後は7月8日、7月26日、8月30日を予定しています。地域の支援が必要の子どもたちとその関係者に対して、少しでも本校がセンター的な役割が果たせればと思います。



### 7月の行事予定

- 7月 6日(水) 高等部参観日(午後)
- 14日(木) 熊野高校との交流(高②)
- 20日(水) 1学期終業式
- 21日(木) ~29日(金) 個別懇談



はまゆう支援学校の取り組みや子どもたちの様子をお伝えしています。ご意見ご感想をお寄せください。  
連絡先 0739-47-2115